

会議録（要旨）

1 会議名

小倉都心地区夜間景観検討会

2 開催日時

平成29年5月30日（火） 13時30～15時40分

3 開催場所

北九州市立小倉城庭園 研修室

4 参加者

【構成員〔学識・有識者〕】（50音順、敬称略）

赤川 貴雄、大森 今日子、松山 祐子

【構成員〔団体・地域〕】（50音順、敬称略）

岩原 美樹、大村 美波、城田 泰子、梯 輝元、近藤 聡子、土井 茉由梨、仁木 須真子、
林田 直子

【事務局】

（建築都市局都市景観課）村地 史朗、 矢野 裕子、山本 誠貴、矢野 やよい、柴田 美樹

【関係部署】

（都市マネジメント政策課）民谷 充、（商業・サービス産業政策課）井上 由美子
（道路維持課）相浦 智朗、（みどり・公園整備課）稲木 禎徳、（水環境課）澤田 尚人、
（まちづくり推進課）柿野 光昭、（小倉北区役所総務企画課）山内 浩義

5 議題

小倉都心地区の夜間景観について、にぎわい、おもてなし、回遊性などの視点から、問題意識を持っている点や良いと思っている点について

6 主な発言要旨

1	スタジアム、 あさの汐風公園 周辺	<ul style="list-style-type: none">・あさの汐風公園が暗いので対策が必要では・ミクニワールドスタジアムから森鷗外旧居、堺町方面に光（照明）で誘導できればよい・浅香通りに光で導線をつくれば人の流れを誘導できるのでは・あさの汐風公園にカフェなど設けることで明るくしてはどうか
2	古船場公園	<ul style="list-style-type: none">・施設全体が汚く、夜は明かりも少なく暗い。怖く感じる

3	小倉駅新幹線口 エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・小倉城口に比べ暗いイメージがあるが、実は来訪者が多く利用する北九州市の玄関口なので、それに相応しいものにしたい ・新幹線口の西側地域の飲食店等の夜の賑わいを盛り上げたい ・観光バスの駐車場があり観光客が多く集まる場所なので「おもてなし」の思いを込めたイルミネーションをしてほしい ・照明タワー自体を新幹線口のシンボルとして照らしてはどうか 	
4	森鷗外旧居	<ul style="list-style-type: none"> ・夕方に施設が閉まり、夜間には施設があることも判りづらい ・夜間も活用するなどして、その後鍛冶町・堺町で飲んで小倉に宿泊してもらえるようになれば良い 	
5	RWK 周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・学生は RWK を中心に平和通から西側エリアでの回遊が殆どであるので、デートスポットなど若い世代への魅力演出ができれば東側エリア（鍛冶町堺町）にも回遊するようになるのでは ・明るすぎないイルミネーションが雰囲気がよく、通年してほしい 	
6	紫川	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺の風景や桜並木を活かしたい ・整備により河川に力があると感じるので、さらに魅力的な演出を 	
7	みかげ通り	<ul style="list-style-type: none"> ・道幅も広いので、照明で素敵な通りになりそう 	
8	且過市場周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・市場の雰囲気が良いので、夜間も活用できればよい ・市場閉店後が暗い 	
9	平和通り	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺に比べ少し控えめくらいで統一感のある景観づくりを ・モノレールが JR 駅から発着する景観は、他都市になく素敵だ 	
10	チャチャタウン 小倉周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・浅香通りからチャチャタウン小倉に向かう道（博労町線）が暗い ・小倉中央小学校付近の砂津川沿いが暗い 	
11	小倉城	<ul style="list-style-type: none"> ・大手門からの坂がとても暗い 	
12	その他	仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・小倉城口周辺の開発に併せてイメージ戦略作りが必要 ・大型ディスプレイ（デジタルサイネージ）は景観への悪影響が大きいため、輝度コントロールなどの基準作りが必要ではないか ・商店街組合が単独で行うには知恵も資金も少ないので、祭の時などに照明器具（例えば提灯）のリースの仕組みづくりが出来ればよい（現実的な助成制度含む）
		安全	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、鍛冶町の路地で路上強盗があったので、路地の照明も必要 ・堺町公園で泥酔した人が盗難にあったと聞く
		他	<ul style="list-style-type: none"> ・紺屋町と古船場町の境界の通りは人通りも少なく怖い ・夜間の景観ならば、放置ビル対策も考えてほしい ・小倉駅の南北を連絡するルートはジャム広場ルートがメインだが、1F 連絡通路（東西）ももっと活用できるように ・水環境館では魚を観察でき素敵だが、夜は閉まってしまう

7 その他

傍聴者 1名